

循環型社会

ICTのGreen (Green of ICT)

| 取り組み | 通信設備のリユース・リサイクル

KDDIは、撤去した通信設備を再生させて有効に利用するリユース活動と、やむを得ず不要となった装置や部材を資源として有効活用するマテリアルリサイクルを実施しています。

2014年度は、旧800MHz帯対応基地局の撤去工事をほぼ完了し、撤去された設備をマテリアルリサイクルに回し、資源を有効に活用しました。

引き続き、残りの撤去工事を推進するとともに、今後も、基地局など通信設備の定常的な改廃にともなう撤去時には積極的にリユース・リサイクルに努めます。



旧800MHz帯対応基地局のバッテリー（蓄電池）



旧800MHz帯対応基地局の電源設備

ICTでGreen (Green by ICT)

| 取り組み | 紙の削減

スマートフォンへの取扱説明書アプリなどの導入により、au携帯電話の取扱説明書はスリム化が図られています。あわせてau携帯電話の個装箱の小型化にも取り組んでいます。



左から、歴代の取扱説明書。右が最新。

今後は、紙媒体の一層の縮減とともに、取扱説明書アプリの拡充により、環境にやさしいユーザビリティの向上を図っていきます。

□ 環境保全活動の取り組み

お客さま・社員とGreen (Green Road Project)

| 取り組み | 携帯電話リサイクルの推進

2014年度の再資源化率

99.8%

auショップでお客さまから回収した使用済み携帯電話は、手作業によって、基板、液晶、カメラ、プラスチック、ネジ、鉄、アンテナ、モーター、スピーカーなどに分解します。基板から金、銀、銅、パラジウムなどが採取され、ネジやアンテナは鉄製品に、プラスチックはプラスチック製品にそれぞれリサイクルされます。

携帯電話を機械で分解した場合、焼却処理によりプラスチック類は再資源化されず燃焼します。そのためKDDIでは、できる限り無駄なく再資源化を行うためにすべての分解を手作業で行うことを徹底しています。

□ auショップはこちら (auショップ検索)

| 取り組み |

取扱説明書およびパンフレット類のリサイクル (循環再生紙)

全国のauショップでは、携帯電話本体に同梱されている「取扱説明書」や、「パンフレット」「チラシ」類、および本体の個装箱を回収し、リサイクルしています。従来廃棄されることもあった紙資源を「循環再生紙」として100%リサイクルすることが可能となり、“回収、再生、再使用”をキーワードに古紙のリサイクルに取り組んでいます。



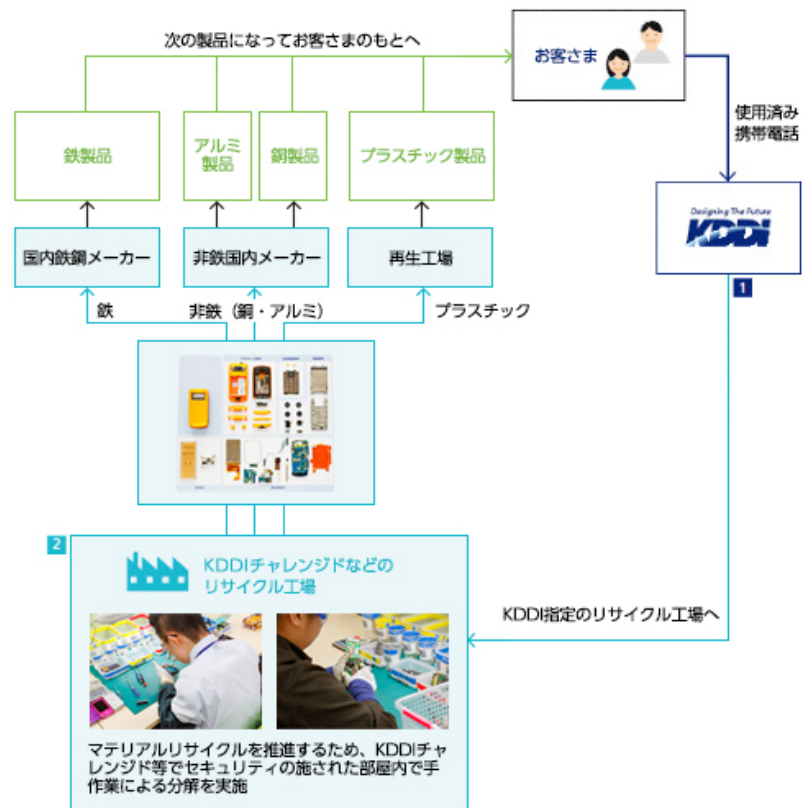
KDDI 循環再生紙のロゴマーク

2014年度は2,531tものau取扱説明書などを回収し、社内封筒や各種パンフレットなどに使用しました。

□ 取扱説明書のリサイクル活動詳細

循環型社会

携帯電話のリサイクルの基本的な流れ



au取扱説明書のリサイクル(循環再生紙)の流れ

